

1. 事業報告

ふくい知財フォーラムセミナーを開催しました

2018年12月5日(水) 13:30~16:30に、『ふくい知財フォーラムセミナー』を開催しました。今回で9回目を迎えました。

本年度は、講演と各機関の取り組みや知財を紹介するパネル展示を行いました。講演第1部では、「大学との連携による地域技術の事業化と三重大学産学連携認定商品の取り組み」と題して、加藤貴也氏(三重大学 地域創世戦略企画室 プロジェクト推進副部門長)にご講演をいただきました。三重大学と地域企業との産学官連携活動や三重大学の商標の活用法についてお話していただきました。講演第2部では「川上側企業の知財戦略とは」と題して、稲林芳人氏(株式会社UACJ 技術部知的財産グループ グループ長)にご講演をいただきました。株式会社UACJの公開特許や知財戦略についてお話していただきました。

質疑応答や議論が活発に行われ、知的財産を通して大学・高専や試験研究機関と企業との交流を行いました。



(セミナーの様子)

2. 事業報告

先端材料・技術入門講座を開催しました。

2018年12月14日(金)と2019年1月30日(水)に、『先端材料・技術入門講座』を開催しました。

2018年12月14日(金)は、「福井大学における複合材料開発の研究動向」と題して、工学部と産学官連携本部の教職員が講演いたしました。

2019年1月30日(水)は「遠赤外/テラヘルツ波技術の最前線」と題して、遠赤外領域開発センターの教職員が講演いたしました。

講演後には質疑応答を行い、参加者に理解を深めていただきました。講演の内容は以下の通りです。

①2018年12月14日(金)に開催した講座 講演1

「熱可塑性コンポジットのコスト構造に関する一考察」(産学官連携本部 特命准教授 山根正睦氏)

講演2

「ナノ炭素材料の分子動力的解析と新しい複合材料の可能性」(工学部工学研究科 准教授 雷霄雯氏)

講演3

「フッ素系ガスを用いた機能性材料の表面処理と複合材料への応用」(工学部工学研究科 准教授 金在虎氏)

講演4

「熱可塑性 CFRP の成形加工との力学特性の研究動向」(工学部工学研究科 准教授 植松英之氏)



(講座の様子)

(セミナーの様子)

②2019年1月30日(水)に開催した講座

講演1

「テラヘルツ波を用いた内部検査技術応用」

(遠赤外領域開発センター 准教授 山本晃司氏)

講演2

「磁気共鳴測定法の基礎と遠赤センターにおける先端研究」(遠赤外領域開発センター 准教授 藤井裕氏)

講演3

「電磁波による加熱技術の基礎と応用」

(遠赤外領域開発センター 教授 光藤誠太郎氏)



(講座の様子)

3. 事業報告

キャリアアップセミナーを開催しました

2018年12月14日(金)に、『キャリアアップセミナー』を開催しました。今年は78社の企業様のご協力により、開催することができ、計166名の学生が参加しました。

『企業ブース』『企業ミニプレゼンコーナー』『大学院ブース』を設けました。熱心に説明を聞き、質問をする学生の様子が覗え、将来の自分のキャリアを考える機会になったようです。



4. 事業報告

FUNTEC フォーラムを開催しました

2019年1月22日(火)に、福井商工会議所にて『FUNTEC フォーラム』を開催しました。第1部にシーズ発表会(ポスター展示)を行い、第2部にFUNTEC フォーラム全体会議を行いました。

第2部全体会議では、今年は初の試みとしてパネルディスカッション方式を採用しました。「もっともっとオープンな大学へ～産学連携に基づく協働体制の構築事例から～」をテーマとして、共同研究の入口や取り組み方などを知っていただくことを目的としています。米沢晋本部長の司会・進行のもと、本学の教員3名と、各教員と共同研究されている民間企業の方々(3名)にお話をお伺いしました。パネリストには、「共同研究のきっかけ」「マッチングした部分」「秘密の部分に対する扱い方」「共同研究で困った部分」「企業から見た大学への要望」等をお伺いし、共同研究の始まりや進め方などをお話していただきました。

最後に交流パーティーを開催し、大学と産業界の交流を深めました。



(フォーラムの様子)

【今後の予定】

「ふくい知財フォーラム」勉強会

日時：2月15日(金)

会場：産学官連携本部3階 研修室

トップ懇談会

日時：3月13日(水)

会場：総合棟13階 会議室

(平成31年2月1日発行)